

くじの方法

大阪公立大学医学部附属病院 デジタルサイネージ等設置運営事業の設置運営事業者募集において、同額により設置運営事業候補者となるべき者が2人以上あった場合は、初めに当該応募者のみで次のとおりくじを行い、くじにより選ばれた第1番目の設置運営事業候補者から事後審査を行う。

くじにより選定した設置運営事業候補者（第1候補者）について、事後審査を行い、応募資格要件がないと認めたときは、次順位の設置運営事業候補者（第2候補者）の事後審査を行う。

以後、設置運営事業者が決定するまで繰り返すものとする。

1 価格提案書の「くじ番号」欄に任意の値を記入

応募者は、くじを行う場合に備えて、価格提案書の「くじ番号」欄に、価格提案書提出時にあらかじめ任意の3桁のアラビア数字「000～999」を記入（「0」の桁も必ず記入が必要）しておくものとする。

なお、記入のない場合、「0」の桁の記入がない場合、1文字でも判別できない数字がある場合、訂正しているが訂正印がない場合、不明な記載の場合などは、「書留お問い合わせ番号」（11桁）の下3桁の数字を記載したものとする。

※「書留お問い合わせ番号」とは

郵便追跡用に使用する番号で、次の合計11桁で構成され、書留の受領証に

「お問い合わせ番号」として表示されているもの。「引受番号」ともいう。

《例》「***（3桁）－**（2桁）－*****（5桁）－*（1桁）」

2 くじの手順

- （1）同価応募者に、「書留お問い合わせ番号」（11桁）の下4桁の小さい者から順に、「抽選番号」（0，1，2，3，……）を付与する。なお、下4桁が同一の者がある場合は、下5桁目の数字が小さい者の順とし、下5桁目の数字も同一の場合は下6桁目の数字が小さい者の順とし、下6桁目の数字も同一の場合は、以下同様に高い桁の数字を参照して「抽選番号」を付与する。
- （2）同価応募者の価格提案書に記載された任意の「くじ番号」を合計し、その合計額を同価応募者の数で除し、「余り」を算出する。
- （3）上記（1）の「抽選番号」と上記（2）の「余り」の数値が一致した者を設置運営事業候補者（第1候補者）とする。

《例》同価応募者が4人の場合

(1) 「抽選番号」を付与する。

業者名	書留お問い合わせ番号	下4桁	下5桁目	抽選番号を付与
A社	123-45-67890-1	8901	—	1
B社	234-56-78901-2	9012	8	3
C社	345-67-80901-2	9012	0	2
D社	456-78-90123-4	1234	—	0

(2) くじ番号の和を求め、同価応募者の数で除し、余りを算出する。

業者名	くじ番号
A社	0 8 3
B社	9 3 4
C社	2 7 1
D社	0 0 7



$$083 + 934 + 271 + 007 = 1295$$

$$1295 \div 4 \text{ (人)} = \text{商} 323 \cdots \underline{\text{余り} \cdots 3}$$

(3) 設置運営事業候補者の順位の決定

業者名	抽選番号	設置運営事業候補者
A社	1	第3候補者
B社	3	第1候補者
C社	2	第4候補者
D社	0	第2候補者

※設置運営事業候補者（第1候補者）の次の順位以降については、抽選番号の小さい者から順（D社→A社→C社）に割り振ります。